

## 公認心理師養成機関連盟（仮称）設立準備会 第2回幹事会 議事録

開催： 平成30年3月25日（日）（メール審議・協議・報告）

出席： 石隈利紀、宇田川一夫、江口昌克、川畑直人、小山望、佐藤隆夫、清水良三、  
田形修一、鶴光代、野島一彦、藤城有美子、宮崎昭、宮崎圭子、元永拓郎、  
矢島潤平、山口豊一、吉武久美子（以上17名）

欠席： なし

資料： 「公認心理師養成機関連盟（仮称）設立準備会第1回幹事会議事録」

資料： 「公認心理師養成機関連盟（仮称）設立準備会第2回幹事会（メール審議等）会費根拠資料」

### 議事

#### 審議議題

##### 1. 議事録確認

第1回幹事会議事録について、田形修一氏の出欠を出席から欠席に修正し、全員一致で承認された。

##### 2. 共同代表について

子安増生氏（甲南大学教授、日本心理学諸学会連合理事長）の本設立準備会加入および共同代表就任について、全員一致で承認された。これにより、本会の共同代表は以下の5名となった。

石隈利紀氏、川畑直人氏、子安増生氏、佐藤隆夫氏、鶴光代氏（50音順）

##### 3. 事務局設置について

本会の事務局を下記に置くことについて、全員一致で承認された。

京都文教大学 総務課気付

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80

電話 0774-25-2400

また、事務局設置について、費用負担に関して大学となんらかの合意が必要ではないかとの意見が寄せられた。

## 協議事項

### 1. 会費について

加入のしやすさを考慮し、個人賛助会員は年会費1口5千円、団体賛助会員は年会費1口3万円とする案について協議したところ、全員から賛同が得られた。

### 2. その他

その他、今後の活動について、以下のような意見が寄せられた。

- ① 特に初期には、加盟により事務処理などの実務面にメリットがあることを、大学等にアピールしていく必要がある。
- ② 教育機関だけでなく、公認心理師の職能団体にも加盟を呼びかけ、教育と現場が協力し合って養成の質を高めていけるとよい。
- ③ 5年後の法見直しを見据えて、ぜひとも必要な会である。
- ④ 連盟設立時には、他職種の同様な会との正式な交流などしていくとよい。

## 報告事項

### 1. 今後のスケジュール（予定）

今後のスケジュールについて、以下の通り報告された。

- 3月25日 幹事会メール審議
- 4月上旬 幹事会議事録の呼びかけ人への送付
- 4月中旬 各大学への設立集会（6月）への案内送付
- 6月24日 当連盟の設立集会

### 2. 他団体の動向について

他団体の動向について、以下の通り報告された。

日本心理学会の関係者が2018年1月より呼びかけを行っていた「公認心理師養成大学教員連絡協議会」が、3月10日（土）に設立集会を行い、日本心理学会内の活動として位置づけられた。その上で、「加盟団体への登録のお願い」の文書配布などの活動を開始した。学会の枠を超えて広く大学等の参加を呼びかける当会とは立場を大きく異にするが、この別団体とどのような関係を持つかについては、今後の課題とする。

以上